**フェスタ実行委員会構成団体アンケート**

参考資料１－２

※回答団体数n=19（うち出展団体14・参加委員4・未参加団体2）

問１　貴団体コーナーの参加人数（スタンプを押した人数）を教えてください。

回答コーナー数（n=12）

|  |
| --- |
| 計　1,014名 |

問２　貴団体がフェスタ参加者に伝えたかったことは、どのような内容ですか。

|  |
| --- |
| ○神奈川県視覚障害者福祉協会  無資格者マッサージ業者の撲滅。  ○神奈川県社会福祉協議会  高齢者や、体の不自由な方の身体の重みを実際に体験し、その対応について考えていただくこと。  ○神奈川県障害者自立生活支援センター  車椅子の方の視線・操作の難しさ等実践してもらうことにより大変さを理解してもらう  ○横浜市まちづくりセンター  車椅子での生活や移動の難しさ不便さ  ○かながわ住まいまちづくり協会  パネル展示やクイズと通して、住まいのバリアフリーの重要性や車いす利用体験を通して、利用者への配慮  ○神奈川県手をつなぐ育成会  育成会の存在と活動を知ってもらうこと  ○座間キャラバン隊  知的障害、発達障害をもつ人の気持ち。知的障害、発達障害のある人との接し方。  ○神奈川県民ホール  神奈川県民ホールは、誰にも等しく、特別な時間を提供するために存在しています。施設が古く、バリアフリー化も限界があり、障害をお持ちの方は不安を感じるかもしれませんが、スタッフが精一杯お手伝いしますので、どうぞお越しください。  ○カラーユニバーサルデザイン機構  人の色覚の多様性とその問題、いわゆるカラーバリアフリーとその対処法。  ○ことばの道案内  「見えないことはどんな事か」を知って頂くために、声出しジャンケンを実施。家族連れの子供さん・大人の方も大変興味をもって頂き好評でした。特に聴覚障害の方とのふれあいもあり有意義でした。ことばの道案内とはどのような活動をしているのかを紹介出来ました。  ○東日本旅客鉄道（株）横浜支社  駅施設をはじめ、新幹線や在来線でのバリアフリー設備を周知すること。  ○中原養護学校  パラスポーツ（ボッチャ）の楽しさ　・中原養護学校の取組み  ○Music of Mind  昨年度バリアフリー街づくり賞を受賞させていただきました。音楽により自立支援している事業所であることから、利用者の演奏を観て・聴いていただき、音楽に垣根がないことをお伝えできたのではないかと思います。  ○日本盲導犬協会  普段、身近に感じられない盲導犬を身近に感じてもらう。 |

問３　フェスタでは、参加者に伝えたいことを伝えることができましたか。次の中からあてはまるものを１つ選んでください。（○は１つ） （n=14）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　伝えることができた 14 | ２　分からない 0 | ３　伝わらなかった 0 |

【問３で「２分からない」「３伝わらなかった」とお答えの方に】

問３－２　伝えることができなかった理由は何ですか。（○はいくつでも） (n=0)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １　内容が難しすぎた 0 | ２　内容が簡単すぎた 0 | | ３　来場者に興味がなかった 0 |
| ４　当日の対応時間が足りなかった 0 | | ５　フェスタの準備時間が足りなかった 0 | |
| ６　その他（ターゲットをどこに定めているか分からなかった）　0 | | | |

問４　貴団体以外のコーナーで、よかったと思うコーナーはどれですか。次の中から３つまで選んでください。（○は３つまで） (n=14)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １ | 気分らくらくクイックマッサージ　　　7  (NPO)神奈川県視覚障害者福祉協会 | ２ | お年寄りに変身してみよう！　　3  (福)神奈川県社会福祉協議会 |
| ３ | 車いすで坂道をのぼってみよう！　　　4  (NPO)神奈川県障害者自立生活支援センター  (NPO)横浜市まちづくりセンター  (公社)かながわ住まいまちづくり協会 | ４ | 障がいのある子ってどんな気持ち？　4  神奈川県手をつなぐ育成会  座間キャラバン隊 |
| ５ | 劇場へ行こう！　　　　　2  神奈川県民ホール | ６ | お出かけサービスってな～に！？　0  (NPO)かながわ福祉移動サービスネットワーク |
| ７ | クイズで知ろう！カラーバリアフリー　　2  (NPO)カラーユニバーサルデザイン機構 | ８ | 視覚障がい者の為の「ことばの地図」作り  (NPO)ことばの道案内　　1 |
| ９ | 鉄道事業者が取り組んでいるバリアフリーの紹介  東日本旅客鉄道(株)横浜支社　　2 | 10 | パラスポーツ「ボッチャ」を体験しよう！  神奈川県立中原養護学校　　7 |
| 11 | 音楽コンサート  (NPO)Music of Mind　　　　　7 | 12 | もっと知ろう盲導犬　　　　　1  (公財)日本盲導犬協会 |
| 13 | よかったコーナーはなかった、  わからない　　　　　　　　　　3 |  |  |
|  | （他団体のコーナーを見ていないを含む） |  |  |

問５　今年初めて開催場所を変更しましたが、御意見などありましたら、お書きください。

|  |
| --- |
| ○出展団体  ・当初、来場者が少ないと思いましたが、多くの参加者が来たと思います。  ・思ったより来場者が多かった。アクセスも良くよい会場でした。  ・人の流れが多い場所であったが、イベント会場が奥まって分かりにくかった。  ・せっかく大学で他のイベントとの共催でやったのに、場所が離れていて一体感がなくもったいないと思った。タリーズｅｔｃとの協力はいいなと思う。  ・前年のイトーヨーカドー等に比べて会場の面積が狭く、セキュリティー等の制約がない事、事前にテーブル等が用意されていたせいか、搬入や準備等が楽であっ　　　　た。  ・来場者の割にブースの参加者が昨年と比べて変わらなかったのは、内部の関係者の方の参加が多かったものと思われる。  ・駅前ということもあり、多数の集客があったので良かったと思います。  ・集客に不安を感じていましたが、今回は障害に目的意識のある人達のご来場が多かったように思います。一方で場所がら一般の人がいなかったので、普段障害に意識のない人のご来場や体験が少なかったと思います。  ・今回通路での呼び込みや声かけをしてはいけないことになっていましたが、場所が分からず困惑し迷っている人達が多かったです。  ・場所としては良かったと思いますが、中央の階段から来られた方は、どこで何をやっているのか分からず困っている方がたくさんおりました。  案内図やサイン、案内人の配置があまりにも少なく、このフェスタはバリアフリーではないかも？と感じました。  以下、特に困っていた方で印象的なことを羅列します。  ＊聴覚障害の方が手話を出来る人を探していたのですが、聞きたかったことはトイレの位置でした。（案内図やサインがあれば誰も困らないのに！）  ＊食事をとるスペースが近くになくて、困っている方が多かったです。（障害を持っている方にとって、食事をとるスペースが近くないという事は無いのと同じではないでしょうか？）  ＊階段を上がったところからイベントホールを見ても、突き当りに白い壁が見えるだけで、何をやっているのか…どこがホールなのか…まったく分からなくてウロウロしている方が多数いました。  ＊同じように、記念ホールに行きたい方、多目的教室に行きたい方、手話講習会に行きたい方、他のイベント（バブルサッカー等）に行きたい方・・・すべてを把握している方（出来れば手話も出来る方）を、入り口に常に配置してほしいと思いました。  ・数年おきに会場を変えることは良いと思います。  ・「フェスタ」なので、呼び込みやチラシ配布等の規制が厳しくない会場を選定すると良いと思いました。  ・場所は良いと思いましたが、少し狭かったと思います。  ・ある程度感心のある人がいらしているので、話をしっかり聞いてくださる人が多かった。  ・駅から近いことは良かったと思います。  ・大学での開催でしたが、大学生の参加がほとんどなかったのは残念でした。  ・今年初めての参加なので例年との比較はできません。ただ、大学構内での展示だったおかげで、各団体の活動内容に科学的根拠が付与されたような気がしました。  ・全体的な来場者数は減ったのではないか。アリオ橋本は毎回終了間際の来客が増える感じがあった。今回は15：30終了というのがあった。  ・駅近くで家族連れが多く来られたのが印象的でした。  ・大学構内での実施となったため、来場者は本フェスタを目的とされた方に限定されてしまい、昨年に比べ来場者数の減少になってしまったのではないかと思う。バリアフリーの周知・啓発等を目的とするならば、集客性が高い場所の選定も必要ではないかと思う。  ・展示スペースまでの案内板がもう少しあれば分かりやすかったと思いました。  ・駐車場料金が高額だったので、利用者割引等あればありがたかったです。  ・役員の皆様方には出演を推していただき、感謝申し上げます。そして音量の件ではいろいろとご配慮をいただきましてありがとうございます。今回は小編成でも多くの方々に喜んでいただくことが出来まして、大変嬉しく思います。  ・当協会から近い場所で対応が楽であった。駅の最寄りということであり告知の工夫次第でもっと集客できるとおもう。  ○参加委員  ・閉鎖された場所、制約の多い場所での開催で、最初は戸惑ったが、来場者には、喜んでもらえたように思う。  ・会場が３つ（屋内２つ、屋外１つ）に分かれると、わかりにくいため、可能であれば会場は出展が見渡せる範囲にまとめた方が、わかりやすいのではないかと思いました。  ・駅前ということもあり、チラシ配布は効果あったと思います。また、大学内で同時に試験や試合があったので、集客には結びつかないにしても、周知には効果があったかもしれない。  ・各展示がスペースいっぱいに使っていて、スタッフの人数も多く、通路に来場者とスタッフが溢れていたため、手狭な感じがしました。のぼり旗は賑やかさが感じられてとても良かったです。  ・中野先生の関連イベントも、バリアフリーの広がりを感じてもらうことができて、集客効果に繋がって良かったと思いました。さらに、せっかく慶応大学内で行われるので、学生さんとの交流がもっと図られるイベント等があればさらに盛り上がると思いました。屋外に屋台やテントを出して展示や販売ができたら、さらにたくさんの人にイベントの存在や興味を伝えられると思いました。  ○不参加団体  ・多くの地域の人に参加をしてもらう意味でよかったと思う。 |

問６　今回、複数のイベントと同時開催し集客増加を図りましたが、今後こうした他イベントとの同時開催についてどう思われるか、自由に記載してください。

|  |
| --- |
| ○出展団体  ・同時開催により集客が見込まれるため、今後も継続した方が良いと思う。  ・普段できない体験が一度にできるため良いと思う。  ・手話イベントの来場者が、目的の前や後にバリアフリーフェスタに立ち寄り体験参加してくれた人達が多かったように思いますので、良かったと思います。  ・相乗効果で非常に良いと思います。  ・つながりのある企画・内容、開催目的なので同時開催はとても良いと思います。今後もそのように企画するべきだと思います。相互理解も大事ですし、知り合うきっかけとしても良いと思います。  ・せっかくチラシを作ったけれど、広報期間が少なすぎた。  ・県での広報の扱いが、共生フェスタとの格差があまりにもあり、残念でした。（手話イベントについてもあまり知られていなかったと思います。）  ・複数のイベントと同時開催はとても良いことだと思うので、もっと早い段階から横のつながりをもって計画した方が良いのではないかと思いました。  ・同じバリアフリーやＵＤ関係のイベントであれば、積極的に同時開催すべきだと思います。その方が新聞も書きやすく、話題になる確率が上がります。  ・意外と相乗効果は無かった（聞こえない人の対応がなかった）気がする。実際イベント自体が重なっていたこともあるので、同時開催ならシミュレーションが必要と思いました。  ・複数のイベントがあり、スタンプラリー等などあり来場者の方も積極的に各ブースに行かれた感じがしました。  ・関連性のあるイベントを同時開催することにより、相乗効果が見込めるため、良いことと思う。  ・同時開催は会場全体が盛り上がり、良かったと思います。  ・単独で行うよりも、複数での開催により集客増加が見込めると思います。  ・中野先生の企画の影響で視覚障がい者当事者の参加はやや増えたように思う。同じ会場で出来ればよかったように思う。  ○参加委員  ・相乗効果を生むことができたように思う。広報の遅れなどあったので、今回、単独開催だったら、集客は難しかっただろうと思う。  ・他のイベントとの同時開催は、ご来場いただく方にとってメリットがあるので、良いと思います。  ・他のイベントとの同時開催は、集客効果もそうだが、双方でアイデアを提供し合えることもあると思うのでよいと思う。  ・バリアフリーフェスタ目的の来場者以外にも幅広く様々な人に参加していただけるため、同時開催はいいと思います。さらに関連イベントが増えるといいと思います。例えば手話イベントとの連携がもっと強くあれば、互いが意識しあえてさらに盛り上がるように感じました。このイベントのためにわざわざ来場される方も多いので、できれば1日中フルに楽しめるように、各ブースの時間割プログラムやステージイベントをもっと増やせればいいと思います。また、各団体やその関連団体にはたくさんの紹介できる材料（バリアフリーグッズやおもちゃ等）があると思うので、そういうものをみんなで議論しながら活用できるとさらに盛り上がると思います。  ○不参加団体  ・今後もできるだけ推進していくことが望ましい。 |

問７　貴団体において、今回のフェスタで行った広報を記載してください。（○はいくつでも）(n=20)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １ | 団体内への広報用ちらし配布 | 14 |  |
|  | ２ | 広報用ちらしの一般配布（配布場所：来客者、知人、会場内、事務所内配架） | 8 |  |
|  | ３ | インターネットでの告知  （広報手段：ホームページ・Twitter・Facebook・その他（メーリングリスト） | 6 |  |
|  | ４ | 広報媒体への掲載  （具体的な広報媒体：会員向けの会報誌） | 1 |  |
|  | ５ | テレビやラジオなど、マスコミを使った告知  （具体的な広報媒体：　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |
|  | ６ | その他（知人への声がけ、施設内にちらし掲示　　） | 2 |  |
|  | ７ | 広報は実施していない | 2 |  |
|  |  |  |  |  |

問８　次回フェスタが開催されるとしたら、また参加したいと思いますか。あてはまるものを１つ選んでください。（○は１つ） (n=20)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　参加したい 15 | ２　分からない 5 | ３　参加したくない 0　４　未回答　　0 |

【問８で「２分からない」「３参加したくない」とお答えの方に】

問８－２　参加したいと思えなかった理由は何ですか。（○はいくつでも） (n=5)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １ | 準備する時間がない 2 |  | ２　スタッフが確保できない 3 | |  | ３　予算がない 1 |  |
|  | ４ | 団体の取組みと  フェスタの趣旨が違った 0 |  | ５　効果が少ない 1 | |  |  |  |
|  | ６ | その他（・開催時期が繁忙期に当たるため調整できれば参加したい　・自分自身の予定が未定のため　・各団体が行っているコーナーで当団体の意思が伝わっている） | | | | | |  |
|  |  |  | | |  | | |  |

問９　次回フェスタが開催されるとして、何か課題がありましたら、ご自由にお書きください。

|  |
| --- |
| ・他にあれば会場を変えた方が良いが、今回の会場でもう一度開催もよいのではないか。  ・会場が決まったあと、当初、会場での制約についてスーパーに比べて厳しすぎて、ブースの役割や目的を果たすことが難しいと思われた。例年は他団体と共催であったため、今年度の倍以上の人員を確保することができたが、今年度については、その制約についての主催者側からの返事が長い事うやむやになっていたため、他の団体への共催の依頼もあきらめざる負えなくなった中での開催であった。今後については、ブースの内容や会場の制約に関して、第2回目くらいまでの実行委員会ではっきり伝えていただけると助かる。  ・今回のような意識の高い人と、普段バリアフリーとは無縁の人との両方の人が来てもらえるような場所と対策が必要に思います。  ・「問５」の回答と重複しますが、会場選定に留意すると良いと思います。（各種規制、会場の分断等）  ・開催会場確保はとても難しいと思いますが、出来れば合同企画の会場が点在しない場所が望ましい（候補地➡大和市のシリウス）。  ・知り合いの新聞記者数人に声をかけましたが、衆院選のせいで取材に来れないということでした。それより誰もこのフェスタのことを知らないこと驚きました。来年で6回目になるのですから、とにかく宣伝をしっかりすべきだと思います。  会場は、今回と同じ慶応日吉キャンパスがいいと思います。今年みたいに、中野先生のゼミや手話イベントといった他のイベントと連動して、エリア全体で盛り上げる仕掛けも必要です。  ・コンサートが始まると周囲のブースは聞こえなくなったので、いっそのこと各コーナーを休み時間にして、全員でコンサートに集中してはどうか。  ・当社（JR東日本横浜支社）の取組に限定せず、「交通」の視点でみればバス等の取組を紹介したり、「鉄道」の視点でみれば他社の取組を紹介したりすることで、交通事業者のバリアフリーに対する取り組みを紹介することが可能と考えている。  ・会場の場所（所属場所から近いことが望ましいです）  ・当事業所は演奏で参加となりますので音の問題が一番の課題、そして利用者全員を連れて行くとしますと、遠方での参加は（移動の）時間や経費的にも少々負担が大きくなります。  ・福祉イベントはどのような形でも集客層が偏りがちになります。有名人を巻き込んで、普段あまり興味が無い方に足を運んでいただく工夫は大切と思います。今回、手話大使の件は残念でしたが、そのような取り組みは続けていただれば効果があると思います。  ○参加委員  ・ステージはあった方がいい。心をひとつにできる瞬間は必要だと思う。適宜、目的や案内などアナウンスもあった方がよかったのではないか。子どもや視覚障がいの方への配慮にもなったと思う。  ・各コーナーのPRタイムもあってもいいのでは。  ・今回、会場に来てくださった方と話をすると「こういうイベントがあるのは知らなかった」との意見が聞かれた。やはり開催を継続するなら一般にももっとPRが必要だと思います。  ・駅前でチラシ配りをしましたが、ここにものぼり旗があると目立っていいと思いました。スタッフ用のはっぴ等もお祭りの雰囲気を高められるので検討したいところです。WEB等でフェスタのこれまでの変遷や県からのメッセージを伝えられるようにしたいです。また新たな障害団体の参加があっていいと思います。現在の社会問題もフェスタで伝えたいところです。  ○不参加団体  ・開催場所は赤レンガ倉庫のような集客が見込まれる場所が望ましい |

問10　御意見や御感想などありましたら、ご自由にお書きください。

|  |
| --- |
| ○フェスタ出展団体  ・チラシの掲示がほんの１週間くらいしかできなかった。以前のように、せめて1か月半前くらいにチラシのデータをいただけると広報誌編掲載やＨＰでの周知も可能であったと思う。  ・他イベントの広告は入口あたりで見かけたが、本イベントのチラシ等の掲示がなかった。  ・予想以上の来場で、正直驚きました。  ・チラシが出来るのが遅いと思います。  ・のぼり旗を作っていただきましたが、今後も使えるように「2017」を入れなくても良かったのではないかと思います。  ・当日の県職の方はもう少し分担されるか人数を増やした方が良いのではないでしょうか。  昨年も今年も担当者がとても忙しそうで、開始前はタイムスケジュール通りにいかなかったと思います。指示を出す人は常に会場にいていただいて、物品の運搬は他の人がするとか。もしくは物品の運搬はもう少し早めに到着していた方が混乱しないのではないかと思いました。そういう意味でも県の方が開催しやすい場所ということも大事な候補地の条件になると思います。前日にある程度準備できるところなど。  ・今回のような音楽コンサートの企画の場合はお客様との話も聞こえなくなるので、全体的に休憩時間にしてみてもよいのではないかと思いました。  ・全体的には常にお客様がいらしてくださる状況で、こちら側が休憩時間を取ることも難しいほどでした。  ・今回参加できてとても楽しかったです、そして勉強になりました。来年も出たいと思います。  イベント運営や広報の仕込みについてお手伝いできることがあると思いますので、いつでも声をかけて下さい。  ・大変お世話になり、ありがとうございました。次回参加させていただけるようでしたら、今回のような小編成でも可能ですが、なるべく音量を気にしないで演奏出来る会場で、利用者フルメンバーで参加させていただけるとさらに盛り上がるステージをご覧いただけると思います。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。  ・自分たちのブースが賑い、残念ながら他会場へ行く時間がありませんでしたが、もう少し多くのスタッフの参加を図りたいと思います。  ○フェスタ参加委員  ・各コーナーを担当された皆様が様々工夫をされていて、体験して、改めて不便や不自由さが解かったことがあった。わたし自身にとっても学ぶ機会をいただけた。心からの感謝を。  ・初めての参加でどんなイベントになるかイメージが湧きませんでしたが、来場者との交流が強く祭りのように盛り上がって楽しいイベントでした。このお祭り感をさらに広く濃厚にして、大きな塊にできたらいいなと思いました。大学との連携や日吉駅の商店街との連携も検討したいところです。1日しっかり楽しんで記憶に残してもらえるフェスタを目指したいと思いました。  ○フェスタ不参加団体  ・ご協力できずに申し訳ありません。 |